

ミッション		置賜地域の中核病院としての機能の発揮								
ビジョン		(1) 高度・救急医療機能が充実している病院 (2) 患者本位の医療を提供する病院 (3) 人材が確保され、育成されている病院 (4) 持続可能な健全経営の確保がされている病院		第2次病院改革プラン実行計画における新規項目 ●重要成功要因 ◆行動内容						
区分	目標（戦略）	重要成功要因	行動内容	評価指標	H23年度見込値	H24年度目標値	H25年度目標値	H26年度目標値		
財務の視点	（経営基盤の強化） 医業収支の改善	医業収益の向上	診療単価の向上	外来診療単価の向上 (平成23年度 実績単価を維持)	外来診療単価	10,650 円	10,700 円	10,700 円	10,700 円	
			入院診療単価の向上 (DPC係数UP、各種指導料・計画料算定の強化) (H25～ 7対1看護体制加算によるUP)	入院患者単価	43,000 円	43,500 円	47,000 円	48,000 円		
			◆総合入院体制加算の取得(H26～)	治癒+情報添付逆紹介率	23 %	30 %	35 %	40 %		
			●病床運用の効率化	適正な平均在院日数の維持	平均在院日数（一般病床）	14.0 日	14.0 日	14.0 日	14.0 日	
				◆DPC入院期間Ⅱ適応率の向上	入院期間Ⅱの患者比率	39.0 %	40.0 %	45.0 %	50.0 %	
					参考値 入院期間Ⅰ比率	18.0 %	16.0 %	16.0 %	16.0 %	
			参考値 入院期間Ⅲ、Ⅲ超比率	43.0 %	36.5 %	31.5 %	26.5 %			
			●コスト分析・DPC分析による収益の向上	◆SPD分析+DPC分析+個別原価分析(術式、DPC疾患別等)による収益の向上	—	—	検討 一部実施	実施	実施	
			患者の確保	適正な患者数の維持	外来患者	1日当たりの外来患者数	966 人	930 人	900 人	860 人
				"	入院患者	病床利用率	80.5 %	83.0 %	84.0 %	85.0 %
		新入院患者数の確保 H22比(人増/年)				—	520 人	650 人	780 人	
		紹介・逆紹介の推進			紹介率	68 %	71 %	73 %	75 %	
					逆紹介率	46 %	50 %	55 %	60 %	
		◆2次検診患者の予約しやすい体制の整備		新患者の予約センター受付	—	検討	実施	実施		
		◆人間ドック患者数の増		ドック年間件数(4人/週)	72 人	100 人	160 人	160 人		
		◆人間ドックの充実 ☞ドック項目の検討及び実施	—	—	検討 一部実施	実施	充実			
		医業費用の削減	給与費比率の通減	収益性の向上による給与比率の通減	給与費/医業収益比率	56.1 %	56.2 %	55.7 %	55.4 %	
			材料費の削減	◆後発医薬品の採用促進	金額シェア 後発品購入額/薬品費	6.2 %	8.0 %	9.0 %	10.0 %	
				採用医薬品の見直しによる薬品費の縮減 ➢購買監査による価格交渉の強化、適正価格による購入	薬品費/医業収益比率	13.0 %	12.7 %	12.2 %	12.1 %	
				効率的な在庫管理による材料費の縮減 ➢購買監査による価格交渉の強化、適正価格による購入	診療材料費/医業収益比率	10.3 %	10.2 %	10.1 %	10.1 %	
参考値	給食・消耗備品等/医業収益比率			1.1	1.0 %	0.9 %	0.9 %			
参考値	材料費/医業収益比率		24.4 %	23.9 %	23.2 %	23.1 %				
顧客の視点	信頼され、選択される病院 (経営基盤の強化)	患者サービスの向上	◆予約患者の診療待ち時間の縮減（診療予約枠の最適運用）	30分予約枠内診療率	68 %	70 %	75 %	80 %		
			◆紹介予約患者(事前予約)の予約枠内診療の実	予約枠内診療開始率	63 %	90 %	90 %	90 %		
		●臨床指標の積極的な公表	◆各診療科の診療実績などのクリニカルインディケーター（臨床指標）の公表	ホームページ情報の充実・更新	—	充実・更新	充実・更新	充実・更新		

区分	目標（戦略）	重要成功要因	行動内容	評価指標	H23年度見込値	H24年度目標値	H25年度目標値	H26年度目標値		
顧客の視点	（信頼され、選択される病院） （経営基盤の強化）	医療連携による地域完結型医療の推進	●地域医療支援病院の機能強化	◆かかりつけ医との連携機能の一層の推進	-	実施	実施	実施	実施	
			地域連携クリニカルパスによる医療連携強化	地域連携クリニカルパスの充実 ☞新規3件 脳卒中、糖尿病、CKD(慢性腎臓病)	地域連携バス運用分類	8分類	8分類	11分類	11分類	
					◆脳卒中	-	-	-	-	
					◆糖尿病	-	検討	実施	充実	
					◆CKD	-	-	-	-	
					5大がん	1件×12月	5件×12月	10件×12月	20件×12月	
					大腿骨頸部骨折	5件×12月	6.5件×12月	7.5件×12月	8.5件×12月	
					急性心筋梗塞	0.1件×12月	0.5件×12月	1件×12月	1件×12月	
			ウイルス性肝炎	-	0.5件×12月	0.5件×12月	0.5件×12月			
			◆地域連携クリニカルパス研修会の開催	地域連携バス研修会	実施	実施	実施	実施		
退院支援の強化	◆院内(医師・リンクナース・退院支援看護師)、院外(連携登録医・看護師・ケアマネジャー)の多職種連携による退院支援の推進	退院支援計画策定患者数(人/月)	13人	50人	100人	150人				
		退院支援計画策定患者/退院患者数(%)	1.3%	6.0%	12.5%	18.8%				
（患者視点と中点集に上った高度・専門医療の提供）	4疾病のほか、地域の安心・安全を支える医療の充実	救命救急センター機能の充実	◆救急総合診療科の設置 救命救急センター診療体制の充実	専任医師の配置	2人体制	3人体制	3人体制	4人体制		
			◆急性心筋梗塞・心臓大血管疾患医療 来院後30分以内に専門的な治療が開始できる体制の充実・強化	30分以内専門的診療開始	-	点検・評価	点検・評価	点検・評価		
			◆脳卒中医療 来院後1時間以内に専門的な治療が開始できる体制の充実・強化	1時間以内専門的診療開始	-	点検・評価	点検・評価	点検・評価		
			◆メディカルスタッフ・救急救命士等を対象とした救急医療研修会・症例検討会による病院内前救護体制の充実・強化	-	実施	実施	実施	実施		
		がん診療連携拠点病院機能の充実(がん医療)	◆標準治療及び手術・放射線治療・化学療法 の集学的治療による質の高いがん診療の提供	◆放射線治療の充実・強化	放射線治療医の配置	非常勤	非常勤	非常勤	常勤	
				◆がん診療連携拠点病院機能の充実	ホームページ等情報の充実・更新	更新	検討・更新	充実・更新	充実・更新	
				◆放射線治療の充実・強化	放射線治療医の配置	非常勤	非常勤	非常勤	常勤	
				◆がん診療連携拠点病院機能の充実	◆がん診療連携拠点病院機能の充実 ☞メディカルスタッフの参加率の向上、連携登録医の参加促進	-	-	検討	実施	充実
				◆緩和ケアカウンセリング体制の充実	がん患者カウンセリング料算定数(件/年)	-	50件	100件	150件	
				◆がん診療連携拠点病院機能の充実	院内がん登録・地域がん登録の充実	臨床指標の公表	-	実施	実施	実施
		教育病院機能の充実	◆初期研修医の確保	◆初期研修医の確保	初期研修医基幹型(協力型)	1(2)人	5(4)人	6(5)人	7(5)人	
				◆指導医の確保、充実	指導医養成研修受講医師数	3人	5人	5人	5人	
				◆気管挿管の特定行為認定救急救命士の育成	新規実習終了者数(人/年)	2人	3人	3人	3人	
				◆医師・メディカルスタッフの臨床研修用シミュレーター機材の充実	計画的整備	-	整備	整備	整備	
		災害拠点病院機能の充実	災害対応訓練・災害救護訓練の実施	◆災害対応訓練・災害救護訓練の実施	-	実施	実施	実施	実施	
				DMA Tの充実強化	チーム数	4チーム体制	4チーム体制	4チーム体制	4チーム体制	
		●高度・専門医療機能の充実	◆質の高い医療の提供と病診・病病連携による地域完結型医療の推進	臨床指標の公表	-	実施	実施	実施		
		●へき地医療	◆代診医の派遣、患者受け入れ、自治医科大学との連携	-	-	実施	実施	実施		
		●感染症対策	◆結核、新型インフルエンザ対応体制の整備	◆結核、新型インフルエンザ対応体制の整備	臨床指標の公表	-	実施	実施	実施	
				◆エイズ拠点病院としての医療機能提供体制の充実	マニュアルの点検・整備	-	点検・整備	-	-	
		●難病医療	◆難病医療の提供 ◆山形県難病医療ネットワーク難病協力病院として参画	臨床指標の公表	-	実施	実施	実施		
		●臓器移植医療	◆脳死下における臓器提供可能施設としての体制整備	-	-	検討	検討	体制整備		
		7対1看護体制の実現	◆看護師確保アクションプランに基づく看護師確保	-	-	看護師の確保	7対1実施	充実		
		クリニカルパスによる治療計画の明確化と標準化	◆クリニカルパス適用率の向上	パス適用患者率	20%	30%	40%	50%		
		チーム医療の推進	●各種チーム医療の充実	◆メディカルスタッフとの緊密な連携によるチーム医療の推進・充実 H23現在 NST、PCT、ICT、転倒・転落防止、糖尿病、褥創、RCT、退院支援、がん診療連携拠点=9	◆各種チーム医療の推進・充実	チーム分類	9分類	9分類	+1(10)分類	+1(10)分類

区分	目標（戦略）		重要成功要因	行動内容	評価指標	H23年度見込値	H24年度目標値	H25年度目標値	H26年度目標値
業務プロセスの視点	業務の革新化、業務プロセスの効率化	効率的な業務推進	●業務の見直し	クリニカルパスの充実によるケアの質の改善とコストの効率化	パス適用患者率	20 %	30 %	40 %	50 %
		医師、メディカルスタッフの負担の軽減	●医師・メディカルスタッフの負担軽減	◆医療クラークの効果的な活用による医師等の負担軽減	クラーク人員	38 人	39 人	41 人	43 人
				◆各部門・各職種間における院内全体の業務体制の再構築(業務の分担と連携、直営・委託業務のあり方の見直し)	-	-	評価・点検	評価・点検	評価・点検
	医療にかかるとは安全な医療（医療安全文化の醸成）	医療安全文化の醸成	●医療安全の基本原則の徹底	◆新任医師、研修医の医療安全基本研修会へ確実な参加	医療安全基本研修会	-	100 %	100 %	100 %
		医療安全マニュアルの遵守							
		リスクマネジメントの充実・強化	●医療安全に関わる組織の強化	イシデント報告の強化	イシデント報告件数（件/月）	6 件	10 件	15 件	20 件
			●施設・設備管理体制の強化	◆リスクマネジメント体制の点検・評価	危機管理連絡体制の点検・評価	-	点検・評価	点検・評価	点検・評価
					防火部分訓練・総合避難訓練 各1回/年	2 回	2 回	2 回	2 回
	◆医療情報システム、事務系ネットワークシステムの情報セキュリティの強化・徹底	情報セキュリティ研修会（回/年）	1 回	1 回	1 回	1 回			
	学習と成長の視点	人材の確保・育成（教育・研修・研鑽）	●院内外における発表機会の提供	学会、研修会への参加推奨	-	推奨	推奨	推奨	推奨
病院業績集の発行					-	-	実施	実施	実施
●専門的知識の習得			専門医・認定医等の資格取得の推進	H P 等による広報	実施	実施	実施	実施	
			◆各学会の認定医・専門医制度等施設認定病院として教育研修体制の充実	-	-	実施	実施	実施	
			図書室機能の充実	学術資料検索機能の充実	-	点検・評価	点検・評価	点検・評価	
職場環境の向上（不満足要因の分析）		●働きやすい職場環境の構築	◆衛生委員会活動の推進による職場環境の向上 ☞時間外勤務時間の縮減など	点検・評価・改善	-	実施	実施	実施	
組織の活性化		●経営意識の醸成	◆病院運営会議、各委員会等への積極的な参画による経営意識の醸成	-	-	実施	実施	実施	
		●情報の共有化	◆病院運営会議、各委員会等への積極的な参画による情報の共有化	-	-	実施	実施	実施	
				情報共有による経営戦略ベクトルの統一					